

令和4年度 第1回川崎市社会教育委員会多摩市民館専門部会摘録

- ・日 時 令和4年6月17日(金) 午後2時～4時
- ・場 所 多摩市民館 第4会議室
- ・出席委員 小澤(洋)委員、小澤(章)委員、米山委員、齊藤委員、吉田委員(部会長)、三品委員、高梨委員(副部会長)、小園委員
- ・事務局 柏原館長、篠原係長、池谷主任
- ・生涯学習推進課 野崎課長補佐、紺野係長
- ・傍聴者 なし

○市民館・図書館の管理・運営の考え方について(生涯学習推進課)

- 1 開 会 (池谷主任)
- 2 館長あいさつ (柏原館長)
- 3 委嘱状交付 (机上配布、柏原館長氏名読上げ)
- 4 専門部会委員紹介 (自己紹介)
職員紹介 (自己紹介)
- 5 多摩市民館専門部会について
○柏原館長より資料1に基づき説明
- 6 部会長・副部会長選出
○部会長：吉田委員、副部会長：高梨委員を選出

7 議題

報告事項

報告事項

(1) 令和4年度施設管理等について

○池谷主任より資料3等に基づき説明

(齊藤委員)

ふれあいネットの団体カードが無くなった理由は何か、システム上の問題か。個人カードになると競争率が上がるのではないかと。

(事務局：池谷主任)

団体カードは同じ人が複数の団体を作り複数枚カードも持つことができるため、市民一人にカード一枚という平等性の考え方で整理した。申込が集中するのではないかと危惧の声もあるので注視していくが、市民館は社会教育施設なので各団体には月4回の抽選、利用をお願いしている。

(2) 令和4年度多摩市民館社会教育振興事業計画について

○篠原係長より資料4に基づき説明

(三品委員)

寺子屋先生をやっているが、出来る子と出来ない子がはっきりしていて、出来ない子をどう救うかが課題で、強化してほしいと思う。市民館の事業とは関係がないのか。

(事務局：篠原係長)

市民館は寺子屋コーディネーター育成を担っており、寺子屋先生の育成は生涯学習財団が担っている。また寺子屋事業は教育委員会事務局の地域教育推進課が所管している。市民館ではコーディネーターの情報交換会を年1回行うので所属されている寺子屋のコーディネーターの方にお話ししてみてもいいか。

(齊藤委員)

菅小学校の寺子屋を立ち上げる際にコーディネーターをやっているいろいろな所を見学したが、勉強を教えないところもあり、学校によってかなり異なる。寺子屋全体を教育の方向へ持っていくのは難しい印象がある。

(三品委員)

寺子屋事業ではなく、何か別の事業ができないかと思う。出来ないまま進級してしまうのはかわいそうだ。

(小澤(洋)委員)

当校でも好評で次年度も希望する子は多く、親の希望もあり学年を拡大してきている。勉強を教えてもらいたい子や家に家族がいない子、寺子屋先生が創意工夫して実施するイベントが楽しみにしている子と様々な子どもたちに対応してくれている。

協議事項

(1) 今期の進め方について

「テーマ」について

○柏原館長より資料5に基づき説明

(小澤(章)委員)

登戸周辺の区画整理で高齢者は来づらくなっている。落ち着いたら利用したいとの声もある。駅に近い生田出張所で活動したいとの声もある。私の周りでは市民館の認識は上がってきていると思うが、若い人は少ないと思う。

(小園委員)

コロナ禍で遊びを模索する中、安全な所、家でしか遊べない。そして家にも遊び方が分からない。子どもたちを外に引き出していくには何かないか考えている。外は危険というイメージがまだまだある感じ。一歩でも自宅から遠ざかるきっかけが持てたらと思う。地元にいることが安心安全であるという思いを植え付けられたらと思うが、どう落とし込んでいったらいいのかイメージが湧かない。まずは外遊びが出来たらいいと思う。

(吉田部会長)

学校の校庭は何時ぐらいまで開放されているのか。

(小澤 (洋) 委員)

学校によって異なるが、当校では放課後はわくわくプラザでの利用になっている。川崎市では校庭を児童だけでなく地域に開放する施策の検討もしているので、広がっていくのではないかと。

(吉田部会長)

子どもたちが遊びを通じて学んでいく機会が少なくなっている。広場があってもなかなか子どもたちが遊んでいる風景を見ない。

(小園委員)

どういう風に遊んだら楽しいのか全く思い浮かばない。スペースがあるのに何で遊ばないのかと思う。大人からどんどん提案していかないと遊び方が分からないのが現状ではないかと。

(小澤 (章) 委員)

「たまたま子育てまつり」では色々な遊びを教えてくれているのではないかと。

(事務局：柏原館長)

例年4～5000人が参加しているが、昨年、一昨年と中止になり、3月にミニまつりを行った。今年度は簡単な事前登録によるイベントと当日参加できるイベントを計画しており、飲食の出店も出せず、感染対策しながら安全・安心して参加してもらうことになるので2000人ぐらいの規模になることを想定している。

(事務局：篠原係長)

たまたま子育てまつりは室内で行うので丁寧にやっていきたいが、遊び方が分からないということについては展示会的なところもあるので、市民館としては意見交換、情報提供をして繋がり場になってほしいと思う。

(小澤 (章) 委員)

多摩川の河川敷では色々な遊びをしているサークルがある。機会があれば参考にしてみようかと。

(三品委員)

ふれあいということでは小学校、中学校、高校まで入ったふれあいを意図的に作る場を提供できたらと思う。

(小澤 (洋) 委員)

川崎市でもコミュニティスクールの導入が進められていて、当校では隣の南生田中と小中連携でクリーン活動やあいさつ運動などを一緒に取り組んできている。最近ではコロナでほとんどできていなかったが、地域性でうまくできる地域はたくさんある。

(三品委員)

勉強の話ですが、中学生が小学生を教える。教えるとなると考えなければならないので自分の勉強にもなる。上の学年が下の学年を教える場を作ってあげたらと思う。また碁や将棋は年齢が違っててもできるので場を作ってはどうかと思う。

(小澤 (章) 委員)

子どもたちは塾やお稽古事でもとても忙しいのではないかと。中学生は部活もある。

(三品委員)

寺子屋は「お預かり」という感じだ。塾に行かない子もかなりいて、親が面倒見れないから行って来いというように感じる。せつかくのいい制度だが今一步に感じる。もうちょっとやれば良くなる。

寺子屋先生たちは一生懸命やっていて、色々なことを提供しているが時間が足りない。もうちょっと選択と集中でこれをやるんだとした方がいい。寺子屋で無理ならば何かを作ったらどうかと思う。ここでできる事は分からないが。

(小澤(章)委員)

趣味の関係で寺子屋へ指導に行っているが子どもたちはいきいきとしている。

(吉田部会長)

寺子屋を通して世代間交流が出来ればよいと思う。

(齊藤委員)

世代間交流が寺子屋の隠れテーマだと思う。各校の寺子屋はそれぞれ違うが、勉強をメインにしているところは少ない印象だ。毎週顔を合わせて近所に知り合いのおじいちゃん、おばあちゃんが増えることが狙いの一つ。親も最初は勉強で預けるけど、勉強を一生懸命やらせているわけではなく、地域の顔見知りを増やすとか、知り合うことで子どもたちに大きな影響を与えている。勉強がメインになると来なくなる子はいくつかではないか。交流の部分が楽しいのがほとんどなので、勉強のことを全て寺子屋に担わせるのは難しい。テーマについては子どもの話題が出ていて、鉄道の講座もあるのでそこが絡められればよいと思う。

(吉田部会長)

子どもたちは市民館のことすら知らない。先生に大ホールに連れてこられることはあるけど。市民館を理解してもらうということはどうでしょうか。

(事務局：柏原館長)

今週決めるのではないので話題を拓けていただければと思う。

(米山委員)

あまり活用したことがない。遠いので生田出張所の方がいい。詳しいことを知りたい。知っている人は知っているが、無関心な人が多い。

(事務局：柏原館長)

市民館は区に一つなので遠い地域の方には不便だと思う。これまで市民館に来る人を対象にしていた事業をアウトリーチということで地域に出て事業を展開することが必要ではないか。不便ということが社会教育振興の障害になっているというところもある。距離が近いのか、ということもあるが、情報が届くということも身近さにつながると思う。

(齊藤委員)

団体に関わっていないと市民館に来る必要がないし、興味のない人に関心を持ってもらうのは難しい。市民館だよりは一律に配られるがチラシは興味がないと手に取らないので、いかにキャッチーに届けたい人に見てもらえるようにするかだと思う。

(高梨副部会長)

子どもの読み聞かせのイベントとかに自転車に子どもを乗せて来ている。近くのこども文化センター

に行くほうが安全で気軽に行けるが、逆にいうと住んでいる地域以外の人と関われるメリットがある。区全体の中で関わりが作れるのが強みだと思うのでもっと前面に出せるといいかもしれない。

大学生に公民館の認知度を訪ねると、子どもの頃以来行っていないが、自分たちが参加したら楽しい企画、例えば一人暮らしの料理教室とかがあったら行くとのことだった。認知度についてターゲットを絞っていった方がいいと思う。漠然と広報するよりも検証もしやすい。いろいろな年代の方に来ていただきたいが、地域との関わりは人生の段階ごとにグラデーションがある。中高生のころは関わりがないけど子どもが生まれたりすると関わりができてくる。

また、コロナで中断したことをどのように復活させるかということでは、交流の場の提供という使い方
方で市民館は役割を果たせると思う。

(吉田部会長)

テーマについては今回決める必要はないので次回までの宿題としたい。今回の意見を踏まえて事務局でも検討をお願いします。

(2) その他・・・特になし

8 今年度の日程について 第2回・・・9月12日(水) 10時～

9 閉 会